

# 緑のカーテンクイズ

## ■プログラムの概要

ねらい	緑のカーテンの植物に興味をもち、緑のカーテンの活用法を知る		
キーワード	地球温暖化、身近な自然		
対象	幼児～小学2年		
時間	50～60分	実施場所	室内（ホールなど）
使用するもの	<ul style="list-style-type: none"><li>・緑のカーテンの活用物（ヘチマタワシ、つるのリース、押し花など）</li><li>・新聞紙、チラシなど（つるが無い場合の代用品）</li><li>・セロハンテープ ・輪投げの的（おもちゃや積み木など）</li><li>・パソコン、プロジェクター、スクリーン</li></ul>		
全体の流れ	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 導入 スライドで、緑のカーテンの成長記録を見せる</li><li>2. 緑のカーテンクイズ</li><li>3. 活用法の紹介 緑のカーテンから作られたものを紹介する</li><li>4. 輪投げ つるで輪っかを作り、輪投げ遊びをする</li></ol>		

## ■進め方

時間	内容	指導上の留意点
5分	あいさつ、本日の流れを説明	
30分	<p>&lt;導入&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スライド（パワーポイント）で、緑のカーテンの種、芽生え、本葉、花、実などの成長記録を見せる。</li> <li>・あらかじめ、クイズに出すからよく見ておくように指示しておく。</li> </ul> <p>&lt;クイズ&gt;</p> <p>スライドで見せた中からクイズを出題</p> <p>&lt;活用法を紹介&gt;</p> <p>ヘチマの実からタワシ／種で工作／つるでリースづくり／つるで輪っかを作り、輪投げ／押し花</p> <p>実物のヘチマタワシ、種、種で作ったブローチなどを用意し紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校（園）で緑のカーテンを作っていれば、問題の出し方を変えたり、収穫物で工作をしたりできる。</li> </ul>
20分	<p>&lt;輪投げ&gt;</p> <p>つるで輪っかを作り、輪投げ遊びをする。つるがない場合はチラシや新聞紙で輪っかを作る。</p>	
	<終了>	

## ■使用するもの

物品名	数量	備考
ヘチマタワシ、リース、種、種で作ったブローチ、押し花など	数種類 2～3個ずつ	
広報紙または新聞紙、チラシなど	1人1枚	つるが無い場合の輪投げ用
セロハンテープ	班に1台	
輪投げの的	1人1つかみ	おもちゃや積み木など
パソコン、プロジェクター、スクリーン	各1台	なければパワーポイント資料を印刷し使用する。
延長コード	1本	パソコンに必要であれば